

発行  
協会事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大塚町 31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

編集事務局

# 一級自動車整備士進路の 一案について

全国自動車大学校・整備専門学校協会 理事  
北九州自動車大学校 理事長 中村 文彦

## 一步前進の基準改正

一級自動車整備士が2002年に誕生して8年が経過し、今日まで数千人の学生が社会に巣立って行き活躍をしています。しかし二級整備士との明確な違いが無いまま今日に到っているような気がします。一級整備士は当然の事ながら次世代自動車への技術対応もしなければなりません。メーカーもなかなか技術内容まで公開を憚(はばか)っていたように思われます。つい最近の新聞紙上ではメーカーがEV車の技術情報を整備専業者へ提供するというニュースが掲載されていました。ようやくと言う感がありますし、当然の事だと思えます。

この一級整備士の養成はこれからの自動車社会を支えるのに重要な要素です。2010年度から国土交通省より「自動車整備士養成施設の指定等の基準について」等の改正についての通達がなされました。この内容は一級整備士が二級との違いをより一層明確にするのにふさわしい改定に一步近づいたように感じます。一級養成課程のカリキュラムに自由度が増し、専門学校生に不足がちであった知識を自動車概論やサービスマネジメントとして取り入れる事が出来るようになりました。この改正されたカリキュラムで教育を受ける四年生一級養成課程の卒業生は、四年生大学卒業となら変わる事なく大学院へ進学する学力と資格を有



しており、かつ自動車に関する技術はより優れた者であります。

## 大学院への進学熱望

そこで一級整備士の進路の一つとして大学院への進学を熱望します。国立工学系学部の学生は半数が大学院へ進みます。一級整備士卒業生の一人でも大学院への道を切り開いたならば自動車技術者としての価値が高まると考えます。

ちなみに九州では九州大学に2009年4月より「統合新領域学府オートモティブサイエンス専攻」という大学院が開設されました。これは自動車と先端技術、自動車と人間や社会、自動車と環境・エネルギーなどの先端的で複合的な課題を統合的な知の仕組みに基づいて解明し、新しいオートモティブ社会を創造する高度な専門人材を養成することを目的としています。

## 高度専門人材の育成を

また北九州市においては北九州学術研究都市連携大学院カーエレクトロニクスコースが2009年4月より開設されています。これは3つの大

学院(北九州大学・九州工業大学・早稲田大学)が連携し、「カーエレクトロニクス」の領域において、広い視野と見識を備え、次代を担うリーダーとしての実践力を有する高度専門人材を育成する事を目的としています。内容としては北九州大学では、高信頼性システム・組み込みシステム開発演習など、九州工業大学では車載用知的情報処理など、早稲田大学では自動車工学・インテリジェントカー統合システムなどが開設されています。

このように福岡県内でも自動車技術に関する大学院があり、我々のような専門学校に対しても門戸が開かれています。確かに大学院で学ぶ基礎学力を有する学生は専門学校では少ないかもしれませんが。しかしながらいつまでもそのような事では大学卒の者の上に行く事ができるでしょうか。なんとしてでもそのような人材の育成をしていかなければ未来は開けないと思います。私のはかない希望かもしれませんがいつかはそのような人材が自動車業界を担ってくれる事を熱望期待しております。

## ■ CONTENTS ■

2面	学生たちに忍び寄る 大麻・麻薬の危険性
3面	我が校自慢
4面・5面	クルマ好きを育てる
6面	協会トピックス
7面	活躍卒業生・地区通信
8面	私の教材活用・編集後記